

合言葉：「 思いやりをもって、 未来へチャレンジ 」

令和5年度 久留米市立大城小学校だより

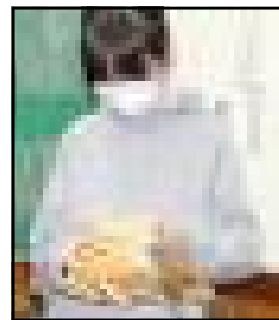
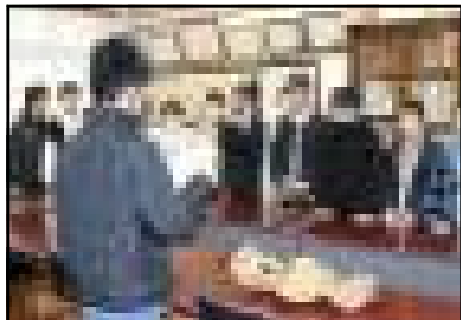


ますかげ

令和6年2月1日 文責：校長 森 勝之



大谷翔平選手寄贈のグローブ



大谷選手からのメッセージを代読する

実際にはめてみる

左利き用もある

先日、6年生を招き、話題の大谷選手寄贈のグローブの贈呈式を校長室で行いました。「これが大谷選手のグローブか」「意外と軽くて小さいな」等のつぶやきが多く漏れていました。3学期中には大城っ子全員に披露しますが、誰にとっても将来の夢の実現のきっかけとなればと思っています。

さて、大谷選手はプレーヤーとしての実績だけでなく人柄までもが、スーパースター級であることはお分かりだと思います。生まれもった高い身体能力に加え、しっかりとした信念、目標に向かう実行力に素晴らしさに現在の活躍につながっています。せっかくなので、彼の足跡についての記事を一部紹介します。

毎日の練習こそが「挑戦」。その積み重ねでここまで来た。「できなかったことができるようになる」大谷は、このシンプルにして困難な目標達成のプロセスを愚直に繰り返してきた。高校時代に監督の勧めで「目標達成シート」を作成していたのは有名な話だが、漫然と取り組むのではなく、その意味をしっかりと理解しているのだ。「アスリートライフスタイル」のインタビューでそのプロセスや考えについて語っている。「紙に書くことで、自分が書いたからには責任を持って取り組まないといけない、やると決めたからにはやらなければいけない、と思えます。期限と数字をしっかりと入れるのも大事です。それによって目標が明確化し、いつまでにやらなければいけないかしっかりと考えられるからです。ぼんやりと思い描くよりは目標に近づきやすいと思います」大谷の代名詞「160km/h」も、「目標達成シート」に書き込まれた目標のひとつ。高校3年の夏に達成したが、そこまでのプロセスには計画の立案と着実な実行があった。「当初は『無理だろ

うな』と書いていました。でも、監督やトレーナーが『できないはずはない。トレーニング次第で絶対に投げられるようになる』と言ってくださったので、考えてみたんです。そうしたら、単純計算で1年に5~6km/h 球速を上げれば届くことに気づきました。それならできそうだなと思うようになったんです」覚悟が決まれば、あとは取り組むだけ。前述したように、毎日工夫して練習することを重視できるのは、こうした背景があるからだろう。

実は、この話、始業式の学校長の話で紹介する予定でしたが、緊急に能登半島地震の話に変更しました。よって今回のグローブ贈呈式をとらえ、本通信でお伝えしています。大城っ子に限らず大人にとっても、この目標達成へのこだわりと実行力は学ぶべき点だと思います。今後は、「自分は～したい」と目標に向け、具体的な数値や内容を決め、文章に起こし、実行することが大切だと思います。

学年末学習参観・懇談会

2月20日(火)は、今年度最後の学習参観です。4月に比べ心身共に成長したお子さんの学習の様子をご覧いただきたいと思います。その後の学級懇談会ではPTA 委員さんの選出もあるようです。お忙しい中とは思いますが、皆様のご参加もよろしくお願ひします。

【2・3月の主な行事予定】

月	日	曜日	主 な 行 事
2	2	金	入学説明会・新入生体験入学
	5	月	3年社会見学 (昔のくらし展)
	9	金	地域学校協議会
	10	土	子ども土曜塾
	11	日	建国記念の日
	12	月	振替休日
	13	火	クラブ
	14	水	6年社会見学 (人権啓発センター)
	18	日	久留米市少年育成駅伝大会
	19	月	家庭学習・スローメディア週間 ~23日
	20	火	学習参観(4年 2分の1成人式)学級懇談会
	21	水	研修会のため5校時後下校
	22	木	研修会のため5校時後下校
	23	金	天皇誕生日
3	1	金	6年生を送る会
	4	月	特別時制開始 ~15日
	6	水	研修会のため5校時後下校
	8	金	6年茶話会
	13	水	6年修了式 卒業式準備
	14	木	卒業式
	19	火	年度末大掃除
	22	金	修了式 離任式